

2025 年度
高知大学大学院総合人間自然科学研究科
農林海洋科学専攻（修士課程）（第2次）入学試験

〈 一般選抜 〉

専 門 科 目

（教育研究分野）魚類防疫学

問題冊子 . . . 問題（ 2 ）問 （ 1 ）ページ（表紙を除く）
解答冊子 . . . 解答用紙（ 3 ）枚（表紙を除く）
下書用紙 . . . （ 2 ）枚
配 点 . . . 問題用紙に表示のとおり
試験時間 . . . 9 時 30 分 ～ 11 時 00 分（90 分）

注 意 事 項

1. 試験開始の合図まで、この問題冊子を開かないこと。
2. 配布された問題冊子の表紙に、自分が選択する教育研究分野（研究室）が書かれてあるか、確認すること。もし、違っている場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
3. 試験開始後に、問題冊子・解答冊子・下書用紙の枚数を確認し、解答冊子の表紙及び解答用紙各頁の所定欄に受験番号を記入すること。
4. 試験中に、問題冊子・解答冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁、及び下書用紙の不備に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
5. 解答は、それぞれの問題番号が書かれた解答用紙の指定された箇所に記入すること。なお、解答用紙には、必要事項以外は記入しないこと。
6. 解答冊子は綴じたまま記入し、試験終了後も各ページを切り離さないこと。
7. 配布された解答冊子は、持ち帰らないこと。
8. 試験終了後、問題冊子・下書用紙は持ち帰ること。
9. 試験終了後、指示があるまでは退室しないこと。

2025年度 高知大学大学院総合人間自然科学研究科
農林海洋科学専攻（修士課程）（第2次）入学試験 〈一般選抜〉

教育研究分野	魚類防疫学
--------	-------

（専門科目）

問題1. わが国の水産増養殖業において現在大きな被害を出している魚病のうち、細菌性およびウイルス性の魚病を1つずつあげ、それぞれ①病原体、②宿主魚種、③症状、④発生状況、⑤対策に分けて、簡潔に説明しなさい。（100点）

問題2. 魚類の免疫賦活剤を1つあげ、「作用機序」、使用のメリットとデメリットについて記述し、デメリットについてはその解決策を記述しなさい。（100点）